

豊かな心と自ら学び考える力をもち、たくましく生きる児童の育成

思いよ、とどけ!! ～東日本大震災へ義捐金と千羽鶴を～

震災の発生に際し、誰もが「何かしたい、何かしなければ、何かできることは」と考えられたことと思います。

南郷小学校でも、年度末に募金活動を行い、多くの義捐金を御協力いただきました。集まった義捐金は、宮日新聞社を通して被災地へお送りしました。



【みんなで募金活動】



【宮日新聞社日南支局へ】

新年度になってから、各家庭に呼びかけて折り鶴を作っていました。集まった折り鶴は、運営委員会の子供達が昼休み時間等を使って千羽鶴へとまとめていきました。



6月の主な行事

今月の生活目標
きまりよいろいろか歩行

- 1日(月) 全校集会
- 2日(火) クラブ活動
- 5日(日) 参観日、PTAミナレポ大会
- 6日(月) 振替休業日
- 7日(火) 委員会活動
- 9日(木) クラブ活動
- 14日(火) 避難訓練
- 16日(木) クラブ活動
- 21日(火) 代役委員会
- 22日(水) 学年集会
- 23日(木) クラブ活動(ロング)
- 30日(木) クラブ活動(反省)



※ 予定ですので、変更の可能性があります。御了承ください。

できあがった千羽鶴は4月27日に、谷口市長さんや阪元副市長さん、安野教育長さんへ届けました。湯上小学校、南郷中学校の代表と一緒に、励ましのビデオメッセージも録画して送りました。多くの被災された皆さんの心の励めの一助になれば幸いです。



【みんなの思いを千羽鶴へ込めて】



【細田みず穂さんから谷口市長さんへ】

詩を寄稿いただきました。～題「ランドセル」～

「学校みまもり隊」の松田惟穂さんから詩を寄稿いただきました。1年生の登校の様子を通して、我々大人に訴えるものとなっています。お孫さんが南郷小学校へ入学され、毎朝他の子供達と一緒に見守っていただいています。いつも、ありがとうございます。



入学したての一年生達が
母親に手を引かれて登校していく
こくご、さんすう……
黄色いカバールのかかった
背中のランドセルの中には
真新しい教科書が入っている
どの子も同じ教科書を
背負っているけれど
やがて
ほんの少しずつだが
ランドセルの重みは違ってくる
大人達よ
「ランドセルは重くはないか」
時には
こころをかけたあげようではないか
大人の期待の分だけ
子供達の背負う重荷は増すのだから



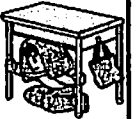
津波、風水害想定避難訓練

東日本大震災をうけ、津波の避難訓練を風水害想定との避難訓練と併せて行いました。



【3階への避難の様子】

前半に、津波対応で北校舎3階への避難訓練をしました。避難先は、津波の高さや到達予想時刻等により校舎内、あるいは中央公園のいずれかになります。状況に応じて判断していきます。後半は、風水害を想定して集団下校を行いました。「備えあれば憂いなし」



平成23年度宮崎県総合防災訓練(津波避難訓練)
日時：5月22日(日)午前9時 多くの皆さんの参加を!!

交通安全の徹底～自分の命は自分で守る～

市内の小学生の交通死亡事故に続き、南郷小学校でも交通事故が発生しました。幸いにも大事には、至りませんでした。学校でも常時、事故防止については指導を行っていますが、御家庭でも日頃から次のことを中心に御指導ください。



「飛び出しは絶対しない」
「知っている場所、道路でも絶対しない」

雨ニモマケズ

今こそ「雨ニモマケズ」
岩手県出身の詩人宮沢賢治の詩「雨ニモマケズ」が、多くの人の共感を得ています。震災の厳しい状況下、心に知んでおきたい詩です。全文を紹介いたします。上掲の松田惟穂さんから紹介していただきました。

- 雨ニモマケズ
- 風ニモマケズ
- 雪ニモ夏ノアツサニモマケズ
- 又丈夫ナカラダラモチ
- 決シテ雨ニシツカニワラツテ
- イツモシツカニワラツテ
- キル
- 一日ニ玄米四合ト
- 味噌ト少シノ野菜ヲタベ
- アラユルコトヲ
- シブクニラカンゾウニ入
- レスニ
- ヨクミキキシワカリ
- ソシテワスレズ
- 野原ノ松ノ林ノ蔭ノ小サ
- ナ管ノキノ小屋ニ在テ
- 東ニ病氣ノコドモアレバ
- 行ツテ醫科シテヤリ
- 西ニツカレタ母アレバ
- 行ツテソノ穉ノ東ヲ負ヒ
- 南ニ死コハガラナクテモ
- 行ツテコハガラナクテモ
- イトイヒ
- 北ニケンクワヤソシヨウ
- ガアレバ
- ツマラナイカラヤメロト
- イヒ
- ナカシノトキハナミダヲ
- サムサノナツハオロオロ
- アルキ
- ミルナニテキノポート
- ヨバシ
- ホメラレモセス
- ソクニモサレズ
- ワタシハナリタイ